

花まるだよ!

2020.07,08



澄み切った世界

♪君の人生を見つめてごらん
君はやりたいことを
やっているかな

一度きりのこの人生は

君の心ひとつで自由になるものさ

(中略)

生きてることに疲れたとき
失敗だらけで悲しいときは
思い出そう 目を閉じて
幼い頃の澄み切った世界を

チューリップ 「心を開いて」

先日運転中に、私の10代のアイドルであったチューリップの歌声が聞こえてきました。青春の影・心の旅・サボテンの花のような有名な曲ではありませんが、財津和夫さんが「売れ筋」から「自分の言いたいこと」をアルバムにしたというので、強く印象に残っていた曲です。「詩よりメロディ派」であった当時の私は、そもそも歌詞は重視しておらず、口ずさみながらも「フーン、まあありがちな内容だよ」とわかった気になっていたものです。

しかし、40年以上たって人生模

様をあなた目撃してきた今、本当にこの通りだな、実は深い歌詞だったんだなと、価値を再認識しました。大事なことを聞いても、言葉の真意を感じできないことは、しばしば起こることです。特に、「思い出そう 幼いころの澄み切った世界を」の一点が心に刺さりました。ちょうど最近、この幼児の感覚の大事さを体得していることこそが、幸せを手に入れるかどうかの分岐点だなと、かみしめていたのです。

それは、自分の心を捉えているかどうか、自分の心が何に動く(魅了され、感動する)のかを、見切れているかどうかです。そんなの当たり前だろうか？ いえいえ、多くの大人が、幼いときの感覚を喪失して、人目を気にして生きてしまうというのか、価格・数字・評判の高さ・偏差値・ランキング・ブランド・他人の評価など、外付けの価値観に蹂躪されていくものなのだなあと、私は感じています。

この点で、おおーと感動することがありました。私が講演会ごとに「奇跡の母親コミュニティ」と

推薦しているHUC(母親アップデートコミュニティ)に関してです。このコミュニティのすごさは、表現しきれないものがあります。お母さんたちがサークルを作り、その一年後に、100人を超える規模になっているのに、みなさんの表情がキラキラと輝き充実しているのを目の前で見たときの驚きは、忘れられません。何が起こったんだ!?!と括弧したものです。

当時は、そこで解説された、会場の唯一の方針である「誰も否定しない」という神ルールに心を奪われ、そうかそういうことかと納得しました。実際、山ほどの人の集まりの歴史を見てきましたが、仲良しだったはずなのに、「あの常識無いよね」という類の批判が勃発し、仲間割れや排除が始まり、だんだん人数が減っていくという事例を、何度も見てきたからです。そして一方で、平和で、人心の運営が見事になされている組織を、数えるほどとはいえ知っているので、そのどれもが異口同音に「メンバー同士を否定しない」というルールを設けていることを

できちゃった!
わかっちゃった!
タカハマ
チャンネル〜!!



タカハマチャンネルは、「こんなときだからこそ、学びを楽しめる時間を子どもたちへ届けたい」という高濱の思いから始まりました。

花まるっ子的みなさんへ

こんにちは!
きょうもげんきなみんなに100ポイント!
タカハマチャンネルは、おうちのなかでもみんなとのしくおべんききょうができるように、とおもってはじめました。
みんなの「できちゃった!」「わかっちゃった!」でいっぱいなチャンネルになったらうれしいです。

みんなもおうちでチャレンジしてみてください!
またおあいしましょう!

花まる学習会 高濱正伸

毎週月・水・金曜日更新!

タカハマ
チャンネルを
見よう!



知っていたからです。

ところが、先日そのHUCのリーダーであるなつみくすさんと対談して、ただそれだけではなく、深く考え抜かれた哲学が通貫しているのだと知りました。例えば、単に否定しないというだけではなく、「受け入れはしないかもしれないが、必ず受け止める」という姿勢。共働き・専業・シングル・ハウスハズバンドのいるバリキャリなど、立場はそれぞれで、言われる意見を聞いても必ずしも「いいね」と共感できるわけではないことは、あることなのだ、しかし「否定せず傾聴し受け止める」ことこそが重要な基本姿勢なのだという、透徹した見識がそこにあります。ほかに「一人の100歩より、100人の一歩」「毎日ほんの少し(0.2%≒3分)の成長をすれば、長期的に大きな成長につながる」というようなビジョンも卓見で、世界を幸せにするなど感じました。

そして何よりも、母の役割や社会でのありようを考える前に、まず一番に「個人としての幸せ」を見据え追求すべきだという厳とした方針を聞いたときには、殴られるような衝撃がありました。

それは、長年の相談の経験で、

本当に多くのお母さんたちが「私は良い母でない」というような眼で自分を否定しがちだと知っていたし、それはたとえば外で働くこと「かわいそう」と言われることに象徴される、因習・文化・常識との軋轢に負けしてしまうということとであり、つまりは自分の心ではなく、外にどう評価されるかを気にしている姿勢から発生するものなのだと感じていたからです。そこで言うべきは、自分の心をまっすぐに見つめて、「本当は私は何を幸せと感じるのかな」という問いに答えることでしょうか。しかし、「人の間」というくらい人の群れの中で生きる人間にとって、人目を気にせず自分の心に正直になることは、難しいものなのです。

ちょうど、7月でリアルの授業に戻ってみて、子どもたちのその面での「澄み切った世界」を痛感しました。何が嬉しいのかヒヨコヒヨコと左右に変な歩き方をしてはゲタゲタ笑っている少年、彼は誰の目もはばからず純粹に今おもしろいと感ずることに専心しています。また、年中の授業が「新聞で遊ぶ」という回だったときのこと。大勢の子どもたちがぎぎった新聞の(大人から見たら「ミミの)

山が部屋の片隅に山積みになっていました。すると、次の時間の授業のために到着した1年生も3年生も、見るなり目を輝かせて、「ああ！ねえ先生、新聞に入っている？」と聞いてきました。これです。実は赤ちゃんこそ、もっともつとピュアに自分の関心に忠実に生きているのですが、低学年くらいまではまだまだこんなに、感じのままに行動できるのです。

「澄み切った世界」とは、「その瞬間瞬間の己の関心に忠実である状態」ことでしょうか。もちろん、大人になるということは、すなわち「人目を気にするようになること」なのかもしれません。しかし、そういう自分を認識しつつも、一方で、本当は消しゴムのカスを集めたい気持ちや、新聞紙の山に飛び込みたい気持ち(のように、本当に自分の心の内側に沸き起る、感情や何かをやりたい気持ち)を見失わないでいたいものです。「関心」だけは、その人に決められる、譲れないものですから。

高濱 正伸

名物先生
続々登場!!

大好評
サバイバルシリーズ

無人島プロジェクト
進行中!

新シリーズ!
“家族の夏のために”

ついにあの島へ……!?

高濱と、花まるグループのスタッフが、さまざまなチャレンジにつながる動画を配信していきます。ぜひご家族でお楽しみください。

花まる リビング



今月の レインボータイム

【じゅんばんに つなげ】

1 から じゅんばんに
すうじを たどろう！

せんが まじわってはいけないよ
おなじ すうじは いちどしか とおれないよ

れい

1	3	2	4
---	---	---	---

レベル 5

5	2	6	3	1	4
---	---	---	---	---	---

レベル 50

4	2	5	3	6	1	7
---	---	---	---	---	---	---

レベル 99

3	5	2	8
---	---	---	---

7	1	6	4
---	---	---	---

『子育てベスト100』

加藤 紀子 著／ダイヤモンド社



教育雑誌のライターをやっていた著者が、長年の取材を通じて「これ」と感じた情報に、学術研究の裏付けやデータなども加えてまとめあげた力作。知力感性に優れたいち母の目で選び抜かれた画期的な一冊。(高濱)

『子どもを伸ばす魔法の11カ条 アメリカンインディアンの教え』

加藤 諦三、ドロシー・ロー・ノルト 著／扶桑社



心理の専門家で、現実に即した説得力ある相談役として有名な著書が、インディアンに伝わる教えという枠組みで、親の態度や行動の基になる心に焦点を絞って解説している。金言が並ぶ「はしがき」と「あとがき」だけでも再読の価値あり。(高濱)

新刊のご紹介

『算数アイデア自由研究 小学生』



算数が好き・楽しいという気持ちを伸ばす、工作と調べ学習のアイデア集。算数にまつわる31の研究テーマを「工作」「調べ学習」「算数の達人研究」の3章に分けて紹介しています。

初めてでも挑戦しやすいように、イラストや写真を豊富に使って、手順をくわしく解説。各テーマで研究レポートの作成例も紹介しているので、学校の課題提出に役立ちます。友だちと異なる内容で自由研究を行いたい、深く算数を研究したい人にオススメです！

『算数アイデア自由研究 小学生』

ワンダーラボ 監修
数研出版 1,200円＋税
2020年6月19日発売

<https://www.amazon.co.jp/dp/4410153544>



『学習ドリル ポケットモンスター 思考力をのばす！プログラミング』

ポケモンと一緒にプログラミングを学ぼう！



図形やパズル、迷路で遊びながら、プログラミングの思考力を自然と習得できる学習ドリルです。問題は、思考力の土台となる「空間認識」「平面認識」「試行錯誤」「論理」「数的処理」の5つに分類されています。特に10歳くらいまでに大きく伸びる「空間認識」「平面認識」、また何事に取り組むにも重要な要素である「試行錯誤」を優先的に、

低学年でも取り組みやすい構成になっています。

ワンダーラボ 著・監修
小学館 800円＋税
2020年7月8日発売

<https://www.amazon.co.jp/dp/4092536151>



『書き込み式 ものの名前ドリル 英語付き』



子どもの「これ何？」が絵でわかる書き込み式ドリル。身近なシーンを取り上げ、日ごろ目にするものの名前をたっぷり紹介しています。

ことは遊びやクイズなど、子どもが自発的に学習したくなる仕掛けがたくさん！

幼少時に身につけたい言葉を楽しく学ぶことができます。

『書き込み式ものの名前ドリル 英語付き』

花まる学習会 監修
朝日新聞出版 900円＋税
2020年7月7日発売

<https://www.amazon.co.jp/dp/4023333387>



『マンガでわかる！10才までに遊んで きたえる 算数脳ずけい 270』



「マンガでわかる！10才までに」シリーズの算数編、第3弾はぜんぶ「ずけい」！

4問セットのくり返し問題で、自然と算数力がアップ！解き終わるごとに、答え合わせ＆解説マンガを読んで復習することで、身に付けた力の定着をはかります。保護者向けの解説も充実しているので、親子で楽しく学べます。

『マンガでわかる！10才までに遊んできたえる 算数脳ずけい 270』

川島 慶・神崎 共哉・山本 和也 著
永岡書店 1,500円＋税
2020年7月15日発売

<https://www.amazon.co.jp/dp/4522437226>



Hanamaru

情報局



夏だ！サマーだ！花まるだ！！

日本の
家族
まるごと

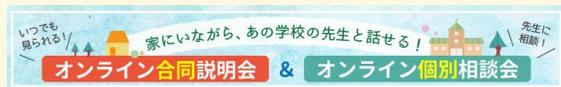
花まる “家族の夏のために” 2020 サマースクール LIVE中継 開催決定！

オンラインで
情報収集！

花まるグループ

中学入試応援企画！

オンライン合同学校説明会・個別相談会 **無料**



家にいながら、あの学校の先生と話せる！
オンラインだからこそ、幅広く学校を知る機会に。
多くの学校に出会うことで、それぞれの学校の特色や強みを知ることができます。
個別相談会も受付中です。

<https://www.schoolfc.jp/chugaku-jouhou/interview/>



2020 中学入試問題を振り返る **無料**



がんばれ中学受験生！出題者側の視点で振り返る入試問題です。
私学の先生方から、受験生や保護者の方への熱いメッセージもいただきました。

<https://2020fc-furikaeru.peatix.com/>



「with コロナ時代の中学受験で親だからできること」 **アーカイブ配信中**

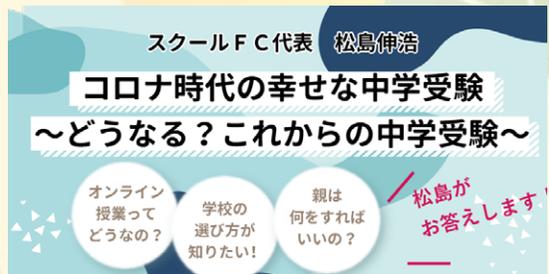


コロナの感染拡大によって大きく変わった世界。
中学受験に限らず、子どもたちに身につけてほしい力、そのために重要な大人の役割とは……。
子育てにおいて大切にしたい視点や心構えについて、熱い議論が交わされました。

<https://youtu.be/iGE6Tzwouio>



「コロナ時代の幸せな中学受験 どうなる？これからの中学受験」 **アーカイブ配信中**



「with コロナ時代」だからこそ大切な「幸せな受験」の考え方、スクールFCのオンライン授業への取り組み、この夏の過ごし方についてお伝えします。

https://www.schoolfc.jp/event/kouenkai_200705.html



夏だ！ サマーだ！ 花まるだ！！

家族の夏のために

日本の家族
まるごと

花まる サマースクール LIVE中継

2020

～家族の夏のために～

開催決定！

日時： **8/11 (火)** 朝～20:00 頃

お待たせしました！ 2020年度は、おうちで家族と一緒にたのしめるサマースクールを開催します。
ぜひタカハマチャンネルでつながって、家族と一緒に特別な夏を過ごしましょう！

8:00 頃～

- ・ オープニング
- ・ クワガタ体操



17:00 頃～
夜のお楽しみ♪

- ・ キャンプファイヤー
花まるの先生大集合！
- ・ みんなでおどろう♪
- ・ 「HELLO」大合唱



10:00 頃～

- ・ 川遊び (雨天中止)
- ・ 野外クッキング
オリジナルピザにちようせん！
- ・ スイカ割り
- ・ チャレンジタイム

など



**COMING
SOON**

特設サイトにて公開予定！

<https://www.hanamargroup.jp/hanamaru/news/summerschool2020/>



小学6年生の花まるっ子諸君！

8/10 (月)の夜は…

花まる青春ラジオ

この夏、小学校最後の夏を過ごす小学6年生の花まるっ子たちへ贈る特別企画。
YouTube タカハマチャンネルでライブ配信します。

高濱先生と一緒に、スペシャルな夜を過ごしましょう！！

※花まるグループ会員限定の企画です、詳細は該当の方にお送りするメールをご確認ください。



花まる学習会

第3回

世界の空をつなぐ そら

2020年6月21日、「日食×夏至×父の日 世界とつながろう」と題した探究の特別講座を行いました。コロナ禍の今だからこそ、オンラインを使って世界とつながりたいと、スクールFCが企画したものです。

当日は、高濱の講演「お父さん、そしてご家族へ」と、スクールFC名物講師陣による、日食についての理科と社会の特別授業を開催。その後、日食の様子をリアルタイムでライブ配信し、世界中の日食をつなげて一つの「日食アルバム」を作り上げました。

花まるグループに通っている子どもたちと保護者の方々に加え、日本そして世界各地のリポーターとリアルタイムでつながりました。フランス・デンマーク・韓国・サウジアラビア・タイ・台湾まで……生中継のライブリレーのなかで次々と映る世界の空に、主催の私たちも見ている間中、胸が踊りました。

韓国の目の覚めるような真っ青の空では、日食が少し始まっています。次

に映るのは、曇り空の京都・奈良でした。そして、東京はもっと暗い空、小雨でまったく太陽が見えません。しかし、同時刻の青森に切り替えると、打って変わって快晴、太陽が欠ける様子わかります。さらに海外に飛び、サウジアラビアのモハメドさんからの日食のレポート、「4時間前に日食が終わりました。その時の写真がこれです」とその太陽が欠ける様子が鮮明に描かれた写真が画面いっぱいに広がります。

まるでテレビ中継のように、世界と瞬間でつながるダイナミズムのおもしろさ。高濱は「子どもたちに“世界とつながることは簡単だ”と伝えられたね」「この楽しさと手軽さを知ってしまったら世界とつながろうとするよね」と言います。

印象的だったのは、太陽の見えない空も物語に欠かせない大切な一部になったことです。リポーターの残念そうな様子に惹きつけられますし、それ

があるからこそ、晴れている地域も引き立ちます。

また、曇り空を背景に、夏至にいく田楽を食べる名古屋の風習を伝えてくれた女の子がいました。空だけでなく、地域のリポーターごとの色があります。東京で空を見上げていただけだったなら、「残念ながら日食見られなかったね」で終わっていた日を、「曇っていたけど、良かったね」と心から思うことができました。

リポーターをしていただいたあるご家庭からは、「花まるのみなさんと日本のみなさんと、世界のみなさんと同じ空を見上げてつながれたこと、もうそれだけで十分ですね！家族揃って参加できたこと、宝物となりました。」と、このイベントの願いそのものの言葉をいただきました。

その人の身近な当たり前が、誰かにとっての特別になる。つながることで、一人ひとりの経験が重なり、反響し、みんなの一つの大きな経験になる。オンラインだからこそ、可能性に満ちた一日でした。



伊藤 潤 (スクールFC シングマTECH)

御三家をはじめとする難関校に多数の教え子を輩出。中学受験への問題意識から「週2日の通塾、夕ご飯をお家で食べ、て志望校に合格する」をコンセプトとした、新しい中学受験塾シングマTECHを2019年度より開校し、その代表を務めている。





『パンキン！ 模擬原爆の夏』

令丈ヒロ子・宮尾和孝 著
(講談社)

1945年、広島・長崎の原爆投下の練習用として日本各地に落とされた模擬原爆「パンキン爆弾」。実は全国で400名以上の死者を出した、その模擬爆弾の存在を知った5年生のヒロカは……。『若おかみは小学生！』シリーズで有名な著者による、太平洋戦争中の知られざる歴史的事実を描いた意欲作。巻末の「自由研究」も印象的。身近なところに戦争を物語るさまざまな場所があることを再認識させる、読みやすくも奥深い一冊。



ひらぬまじゅん
平沼純の

なつ じょうけい
夏の情景

Vol.15



『帰命寺横丁の夏』

柏葉 幸子 作, 佐竹 美保 絵
(講談社)

夏休み、5年生のカズが帰命寺横丁で見た幽霊の少女、あかり。カズは「死んだ人が生き返る」という帰命寺横丁の秘密を探り始めますが……。謎が謎を呼ぶストーリー展開に、怪談やファンタジーの要素も織り込んだ傑作。作中で語られるもう一つの物語、『月は左にある』も非常に魅力的で、物語に奥行きを与えています。作者はジブリ映画『千と千尋の神隠し』の元になった『霧のむこうのふしぎな町』でも有名。



『なみ』

スージー・リー 作・絵
(講談社)

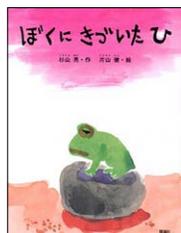
お母さんと一緒に海にやってきた女の子は、波と追いかけてを始めます。寄せては返す大小の波、カモメたちの鳴き声、そして夏の光一。文字がいっさいなく、青と白、黒のみで描かれたイラストだけで進んでいく海辺のストーリー。近年世界的に高い評価を得ている気鋭の絵本作家による珠玉の一冊。登場人物の気持ちや海辺の音、砂浜の感触、空気感などを想像しながら読む楽しさが味わえます。



『ある晴れた夏の朝』

小手鞠るい 著
タムラフキコ イラスト
(偕成社)

日系アメリカ人のメイは夏休みに友人に誘われ、広島・長崎に落とされた原爆の是非をディベートすることに。真珠湾攻撃、日中戦争、ナチズム、人種差別……。さまざまなバックグラウンドを持つ8人のアメリカ人高校生たちが、唯一絶対の答えがない問いを考え抜く姿の描写が見事で、特に広島平和記念公園にある慰霊碑をめぐるクライマックスの対話シーンは非常に印象的。現代の視点から戦争の本質を問いかける、新たな傑作の誕生に拍手を送ります。



『ぼくにきづいたひ』

杉山 亮 作
片山 健 絵
(理論社)

日曜日の朝、お父さんたちの寺社めぐりにつき合うことになった「ぼく」。お父さんたちと離れてお堂で一人ぼんやりするぼくは、ふと目の前の風景を前にも見たことがあるような気がしてきます。「ぼくはどこから来たんだろう?」「ぼくのことを考えているぼくは誰なんだろう?」一きつと誰もが体験する、「自分という存在」に気づく瞬間の不思議な感覚が、抑制のきいた言葉とイラストで表現されて鮮烈な印象を与えます。





ダリウス・
ミヨー
1892-1974 フランス

アノネ
vol.14 ラウンジ
Lounge

アノネ音楽教室の作曲家の人生を辿る伝記教材『オペラ』の一部をご紹介します！クラシック音楽の作曲家を毎回一人取り上げて、名曲が生まれたストーリーに迫ります！



日本が明治時代だった頃、ダリウス・ミヨーはフランスに生まれました。ミヨーは、耳にした好きな曲をピアノで弾き、楽しみながら腕を上げ、7歳から始めたヴァイオリンもぐんぐん上達していきました。17歳になったミヨーは、にぎやかな都パリへ音楽を学びにやってきました。ヴァイオリンを専門に勉強をしますが、昔ながらのレッスンにまったくなじみません。ヴァイオリニストになることはすぐにあきらめ、作曲家を目指して学び始めます。

「みんな和音を使いこなして、正しい音楽を作っているのに、ぼくにはそれがどうしてもできない。」
和音の進み方など、音楽院で教わる作曲のルールに、ミヨーは納得できませんでした。自分がよいと感じたままに作曲すると、音楽院で教わったルールを無視した作品になってしまいます。

あるとき、ミヨーの書いた楽譜を見た先生はこう言いました。
「君は自分なりの表現をもう持っているのに、ここで何を学んでいるんだね。もう授業に出る必要はない。」
ミヨーはこの言葉に背中を押されるようにしてクラスを抜けます。そして自分で勉強を重ねながら、作曲家としての活動を始めます。

その頃のパリには、新しい挑戦をしようとする芸術家たちがたくさんいました。夜になると、コクトーをリーダーにして酒場が集まり、考えを語り合います。その中には作曲家のサティや、ともに「フランス6人組」の仲間になるブランク、有名な画家のピカソなどもいました。ミヨーは、個性的な音楽とおおらかな人柄で、皆から慕われていました。
(伝記教材『オペラ』より抜粋)

組曲
《スカラムーシュ》Op.165b (1937年)

ミヨーは、作曲の仕事がたくさん抱える忙しい人気作曲家となっていました。この曲は、ふたりの人気女性ピアニストから、パリで万国博覧会万博で演奏するための曲を作ってほしいと頼まれてできました。忙しい中でどんな曲を作ろうか困ったミヨーが、これまで作曲した作品をつなぎ合わせて作った曲、それが、2台のピアノのための組曲『スカラムーシュ』です。発表されるやいなや大人気になります。

おすすめポイント！

ミヨーが旅をした際に虜になったブラジル音楽の明るいリズムやメロディーが盛り込まれた、夏にぴったりな1曲です。今回は、ピアノトリオ（ヴァイオリン、チェロ、ピアノ）バージョンでお楽しみください！



<https://www.youtube.com/playlist?list=PL7kd0pC6w0ucOxb6xRttYKplsuzalWxRO>

スカラムーシュを聴いてみよう

おうちでできる 花まるメソッド

褒める、ことの落とし穴？

率先して掃除をしてくれた、友達を手伝ってくれた：子どもがそんな“好ましい行動”をしたとき、「いい子だね」と大人が子どもに褒めるのは、当たり前のことだと思われています。確かに、褒められる子どもたちは嬉しそうだし、また同じように行動してくれるかもしれません。褒めることの、何がいけないのでしょうか？

いつも片付けのときに率先して取り組んでいる子を「いい子だね」と褒めていたら、たまたま褒めなかったときに、「せんせい、私いい子でしょう？」と褒められることを求めてくるようになります。そういう子は、足元にごみが落ちているとき、周りに褒めてくれる人がいるかどうかで、拾うかどうかを決めるようになります。大人からの評価に一喜一憂し、褒められる自分であるうとするがあまり、テストでカンニングをするかもしれません。

自分が本当にやりたいことより、周りから認められるかどうかを基準にして、将来の進路を選んでしまうかもしれない。つまり、他人の評価ばかりを気にして行動するようになってしまいます。それは、自由な人生とはかけ離れたものです。

「大人のための6つのやくそく※」にあ

る、「3.上手だね、を使わず認める」を読んだ方から、「上手だねって、いつも言っちゃってました」と、よく言われま

す。これをお子さんに意識してやってみた方は、実感されると思うのですが：「褒めない」ことはすごく難しいです。「上手だね」といった評価をとまなう褒め言葉は、気を抜くとすぐ口に出してしまうものだからです。

たとえば私だったら、片づけのときは、「きれいになったから、先生嬉しいよ」。友達にものを貸してくれたときは、「優しくしてくれて、ありがとう」。仲間に伝えるときも、「くんがしてくれたから、助かりました」と、その子の“貢献”に対して、感謝を伝えます。「ダメな子」でも「よい子」でもなく、自身の気持ちを軸にしてみる。それは何かをしてほしいときも同じで、「ここに荷物が置かれていると、先生が通るとき困るから、動かしてほしいけどいいですか？」と聞くのです。「しなさい」という命令ではなく、お願いです。

教える人、教えられる人の前に、大人と子どもを超えた、対等なひとりの人間同士として接しているだろうか、相手の人格を尊重しているだろうか。：“評価”の言葉ではなく、あなた自身が何を感じたのかを

基準に接していく。子どもたちを褒めるときには、少し意識してみてくださいね。

子どもたちが、誰のものでもない自分の人生を自分で決めていく人であれますように。



Rin (井岡由実)

国内外での創作・音楽活動や展示を続けながら、「芸術を通じた感性の育成」をテーマに「ARTのとびら」を主宰。教育×ARTの交わる場所を世の中に発信し続けている。著書に『こころと頭を同時に伸ばすA1時代の子育て』（実務教育出版）ほか。

大人のための「6つのやくそく」

- 1 できる限り手を出さない
- 2 作業に没頭しているときは声をかけない：
質問や依頼があったらお手伝いをする
- 3 上手だね、を使わず認める：
あなたがどう感じたか、を言葉にしていく
- 4 これは何？と言わない：
表現された何が、具体物である必要はない
- 5 自分の価値観を押し付けない：
相手が一個の表現者であることを尊重する
- 6 (あなた自身も)自分はどうしたいのか、に
向き合い続けてください

© Rin
「ARTのとびら」 for KID

花まるの教室長を紹介します！

花まるファミリー

7月

サマースクールや
雪国スクールで
会おうね！

みんなの教室長も
順番に紹介するよ。
お楽しみに！

FC ...スクールFC

♪ ...アノネ音楽教室



あいざわ たつき
相澤 樹
千葉県 関西



あおやま ゆうすけ
青山 裕介
新潟県 埼玉



いとう じゅん
伊藤 潤
埼玉県 FC 東京南



うちやま ともなり
内山 朝就
神奈川県 FC 東京東



おか ゆうすけ
岡 裕介
東京都 埼玉



かしもと えり
榎本 衣里
奈良県 中京



こばやし しゅんぺい
小林 駿平
長野県 埼玉



たなべ ひろこ
田邊 紘子
新潟県 埼玉



たかはし しゅんすけ
高橋 駿輔
山形県 東京東



ひじかた ひゆうが
土方 日向
東京都 埼玉



まじま けんいちろう
真島 健一郎
神奈川県 神奈川



まつだ かな
松田 かな
埼玉県 埼玉



やまぎし たかし
山崎 隆
千葉県 東京東



わたなべ えいじ
渡邊 栄治
熊本県 千葉・茨城



たかはま まさのぶ
高濱 正伸
熊本県

ニックネーム

名前

出身地

所属

7月の誕生花は **ユリ**



花まるの教室長を紹介します！

花まるファミリー

8月

サマースクールや
雪国スクールで
会おうね！

みんなの教室長も
順番に紹介するよ。
お楽しみに！

FC ...スクールFC
♪ ...アノ音楽教室

サイン

いのうえ えみり
井上 笑里
埼玉県 **東京都**

ヒロイン

いちまつ ひろの
一松 寛乃
東京都 **千葉・茨城**

メロディ

おおつか ひろみ
大塚 寛子
熊本県 **神奈川**

コメディ

おがわ りょうた
小川 凌太
東京都 **千葉・茨城**

マックス

かとう ちひろ
加藤 千尋
埼玉県 **東京都**

ドラゴン

きよおか ゆうが
清岡 悠河
神奈川県 **神奈川**

パール

こがわりん
古川 凜
岩手県 **埼玉**

ピカン

さかた しょう
坂田 翔
山口県 **東京都**

アミーゴ

しいは しょうた
椎橋 要太
神奈川県 **千葉・茨城**

あつちゅん

たばた あつこ
田畑 敦子
埼玉県 **東京都**

サリー

ねもと さおり
根本 沙織
千葉県 **東京西**

ゴニョゴ

のむら ゆうすけ
野村 祐介
高知県 **東京西**

シェフ

みずぐち れい
水口 玲
北海道 **埼玉**

いつきゅう

よしだ ゆうた
吉田 優太
大阪府 **東京西**

まんまん — ニックネーム

たかはま まさのぶ
高濱 正伸 — 名前
熊本県 — 出身地
●●● — 所属



8月の誕生花は **ひまわり**

泣き虫からヒーローへ

以前、東京ディズニーランドを楽しみ尽くして帰りに爆睡していた息子。来月でいよいよ5歳になります。「布団に置いて泣かなくなつたのはいつからだろう?」「そういえば公園の小さいボルダリング、あと一歩で諦めていたのもう登れるようになっていたな。」いつの間にか訪れる息子の成長にふと寂しさがこみ上げてきました。「プランコ後ろから押してあげられるのはあと何回なのだろう?」「抱っこできるのはいつまでかな?」息子と過ごす今を大切にしようと思ふ顔に誓った次第です。

種は芽が出て芽は伸びる。そういう風にできている。

私はこの言葉が好きです。息子が何かできないことがあって「大丈夫かな?」と不安になるとき、この言葉を思い出すようにしています。前回のサマースクールでもたくさんの子どもたちの成長に心打たれました。

これは、6年生のMくんのエピソードです。彼はサムライの国に4回連続で参加。初めてサムライ合戦に参加した3年生の頃、合戦の激しさに、前に出ることができず「怖い」と涙していました。一人も倒すことができなかったのですが、それでも「サムライにまた行きたい」と強くなることを諦めませんでした。

次に会ったのは彼が5年生、サムライ合戦へ

の参加が3回目るときです。刀が似合う少年になっていました。不器用ながらも合戦中、懸命に前に出て戦う姿は眩しかったです。変顔のおもしろさを競うレクでは宿が一番になり、大人しいMくんが一躍ムードメーカーとして輝いていました。そしてサムライとして迎えた4回目の夏。「ルパンの五エ門みたいになってえ」と、6年生となった彼の姿がありました。今までの上の子の背中を追っていたMくんも、ついに最上級生です。この一年でさらに背が伸び、余裕すら漂っていました。バスの中で一人ひとりに目標を聞いていくと「50人たおす!」と言い切ったMくん。湯沢までの道中「強い人は、静かに忍び寄って倒すといいよ」と下級生にアドバイスもしていました。

そして、いよいよ始まったサムライ合戦。常に最前線に陣取り、どんどん倒していきます。強い。3年の頃とは、まるで別人。一番強いと恐れられていた相手リーダーにも果敢に攻め、見事倒すこともできました。さらに他軍の総大将をも打ち取り、Mくんは天下統一(優勝)にも大貢献したのです。

彼の存在は宿の中でも光っていました。準備に手間取る低学年の子たちをまるで弟のようにサポートしてくれていたのです。「おもしろい顔選手権」では2年連続優勝。おもしろいかわいがってくれるMくんにみんなが懐いていました。

最終日の表彰式。「次は、MVPの発表です」

と私が言うと、どこからともなく「M!」「M!」と、Mコールが。やがてそれは大合唱へとなっていきました。60人の子どもたち全員が彼の名前を呼んでいるのです。その光景に、自然に涙が出てきました。そして、子どもたちに伝えました。なぜMくんがMVPなのかを。「3年生の頃、泣いていた彼が、一人も倒せなかった彼が、諦めずにがんばり続けた結果が今なんだよ」と。その後、刀のサイン会では、Mくんの前に長い行列ができました。「ほくも、強くなりた」と話す一年生に、「うん、がんばれ」と励ますMくん。彼がここまで強く優しくなれたのは、きっと今まで出会ったリーダーや上級生の存在があったからではないでしょうか。

野外体験の醍醐味は、人対人の生身の人間関係です。「こんな人になりたい」という憧れが、その子の中に「かっこいい人って、こんな人」という価値観や「自分もこうしていきたい」といった意志を育てていく。私はそう考えています。Mくんからバトンを受け取った子たちが、これからどんな素敵な人になっていくのか。次のサマースクールがまた楽しみです。

花まる学習会 白杵允彦



おやこ
親子で学ぶ

きせつ しょく こよみ
季節の食と暦

こんにちは！フードコーディネーターの江口恵子です。

このページでは、季節のめぐりや旬のものを親子で楽しみ、学びを深められるような情報をお届けします。



なつ すいぶんほきゆう
夏の水分補給は
やさい くだもの
野菜や果物からがオススメ！



梅雨が明けたら、いよいよ夏本番。暑い日がやってきますね。大人にとっては、暑さも、強すぎる冷房も体にこたえますが、子どもにとっては夏バテなんて何のこと??と元気いっぱい。

そうは言っても、熱中症はやっぱり心配ですね。「水分補給を忘れずに、しっかりと」とは、わかっているし、こまめに水やお茶を飲むようにもしている。今回は、さらにもう1つ、熱中症対策、夏バテ防止にもつながる簡単な方法をお伝えしますね。

夏野菜の代表選手と言えば、トマト、きゅうり、そして果物売り場に並んでいるスイカ。この3つに限らず、夏の野菜全般に言えることですが、特にこの3つは水分をたっぷり含んでいて、食べると体の中から熱を取って体を冷やしてくれます。

これらを食べることで、水分補給が自然とできて、体も中からクールダウンできる。昔はこれだけでもきつと夏を快適に過ごせたのですが、温暖化が進み、コンクリートで覆われた都会での現代の環境はさすがに、これだけで夏を涼しく過ごすことは難しいと思います。それでも、冷たく冷やしたスイカやトマト、キュウリを食べると、汗がすっと引いていくぶん涼しくなります。

さらに、水やお茶などをがぶがぶ飲むよりも、体内への水分の吸収率も高く、ビタミンやミネラルも一緒に取れるので、とても健康的なのです。

「旬のものを食べる」。たったこれだけのことを意識するだけで、そのときの季節に人間の体が必要な栄養素を取ることができ、体を楽な状態で過ごすことができます。いつもより時間のある夏休みには、子どもたちと「旬の夏野菜」について、少しお話してみてもいいかな？



しょく
食のプロからのアドバイス トマトのガスパッチョ おうちでチャレンジ！

- トマト…………… 2～3個
- たまごのみじん切り… 大さじ1
- オリーブオイル…………… 大さじ1
- こめす 米酢…………… 小さじ2
- はちみつ…………… 大さじ1
- しお 塩、胡椒…………… 少々
- こおり 氷…………… 5～6個

ざいりょう 材料をすべてミキサーに入れて攪拌するだけ！食欲がないときや朝ごはんにもおすすめです。ミキサー、フードプロセッサがない場合は、トマトジュース250～300mlに、調味料とすりおろした玉ねぎ小さじ2を入れてよく混ぜてもOKです。

